（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス千駄木第二教室			
○保護者評価実施期間	2026年10月8日	～	2026年10月20日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年10月27日	～	2026年10月29日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	2	（回答者数）	2
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者、子どものニーズに合わせた個別のプログラム	・保護者の意向を踏まえた上で、児童一人ひとりの興味関心や発達段階に則した支援課題を、児童指導員が個別に選定、立案している	・正しい発達段階の理解と把握（評価）ができるように研修を行う ・プログラムのバリエーションを増やすための研鑽に務める
2	・スタッフ間連携	・支援前後に職員全員で打ち合わせや振り返りを行い、子どもについての情報共有や療育内容の確認、課題の抽出を行っている	・進行役や個別担当、全体の状況把握担当などの職員の役割を交代し、各職員がどの配置についても同様の支援が提供できるようにする
3	・環境整備	・子どもが安全にかつ課題に集中できるよう環境整備を心がけている ・週に一度、環境整備の時間を設けている	・環境整備の基準は定期的に見直す

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・関係機関との連携が乏しい	・各機関の役割の理解 ・顔の見える関係性の構築	・積極的に外部研修や連絡会に参加し地域で顔の見える関係性を築く
2	・保護者支援	・体系的なペアレントトーニングの知識、技術不足 ・職員の経験値、知識不足	・社内外での研修に取り組む ・個別での保護者の相談に真摯に対応する ・保護者が相談しやすい環境・体制を整える
3	・職員配置	・職員の定着 ・職場環境の整備	・職員間でのコミュニケーションの充実を図る ・職員が働きやすい風土・環境を整える